

## つどいを終えて

## SCAラリー終る

心配された雨も上がって創立記念日を祝福するような天気となった。午前中の準備もところどころなくなり、開場の時間を迎える。

なにしろ初めての企画なのでどれだけ入場者があるのか心配であったが、60数名の来場があった。

コレクション展示では多くの方々に出展していただき、大変めずらしい品物を拝見することができた。

バザーは開場するや売れいきも好調であったが、サイクリング用品より日用品のほうが早めに売れたのは予想外であった。

オークションでは最初、売り手も買い手も勝手がわからず思うようにセリ落なかったが、第2回目では完売することができた。

協会案内等の掲示は、映像時代の影響だろうか文字を見ることには抵抗があるようだった。情報としてはかなり重要なものがあったのだが、今後の課題を残したようだ。

8mは第17回の全国ラリー（SCA主管）が初公開され、10数年前の苦勞が思い出されなつかしい一時を過した。

全般として初めての企画としては大成功であった。今後の協会運営の貴重なステップとなったようだ。

第26回のSCAラリーは10月21日県南支部の主管によりサイクルスポーツを中心として川口オートレース場を会場として開催された。

天候に恵まれ10時より開会式が行なわれた。鶴谷憲三副理事長の司会で進められ、星野 清理事長の挨拶に続いて川口市体育課代表者より歓迎のお言葉を戴き開会式を終了。

引続きサイクルスポーツについての注意事項とルールの説明後競技に入った。初心者でも安心してできる種目のサイクルスポーツを実施したので、参加者にも喜ばれた。会員の中にも自転車競技の経験者も多かったので、速度競技が実施出来たことは今後のサイクルスポーツが楽しみになるのではないかと。

スピードジャッジは2,500m、2,000mのタイム制で実施しタイムオーバーで失格者もあったが、初心者、経験者にとっても楽しい一日であった。

タイムトライアルに日本自転車競技連盟（F J C）の合格証や上位入賞者に賞状とメダルが贈られた。

## 成績は次の通り

◆実用車1,000mタイムトライアル

1位	石原 博	1'20"93	4位	石田佳久	1'31"76
2位	森橋高治	1'28"89	5位	田辺清雄	1'32"22
3位	片野 正	1'31"20	6位	田切興雄	1'33"28

- ◆スピードジャジレース ◆4,000M 遠慮競走
- 1位 黒岩俊夫 -4'32 1位 石原 博 5'43'31  
 2位 石田佳久 -5'07 2位 田切英雄 5'45'42  
 3位 大島 賢 -7'55  
 4位 北原龍司 -7'02  
 5位 田切英雄 -8'48  
 6位 川村雄貴 -8'76
- ◆2,000M 遠慮競走
- 1位 石田佳久 3'10'33  
 2位 石井康夫 3'11'21  
 3位 依島 満 3'11'73

＜JCA・都道府県協会＞

アンケートで自転車が50台!!

(社)日本自転車工業会JIS完成車協議会ではJISマーク付自転車普及キャンペーンの一環として、「あなたは何を基準に自転車を選びますか?」をテーマに広く一般の方々からアンケートを募集しています。そして、アンケートを応募された方の中から抽選で50名の方々に自転車がプレゼントされますので、ふるってご応募下さい。

【アンケート内容】

①あなたは自転車を購入する時、どの点にポイントをおきますか。次の6つの項目に順位をつけて下さい。

②価格 ③色柄(デザインを含む) ④品質(JISマーク) ⑤用途 ⑥車種 ⑦ブランド  
 応募方法：官製ハガキにアンケートの答えと住所、氏名、年齢、性別、職業、このアンケートを何で知ったかを明記の上、下記宛郵送して下さい。

応募先：〒150 渋谷区忠臣1-18-16  
 志比寿東海マンション702号

「KEN企画通信」JIS自転車係

応募締切：昭和59年11月末日(当日消印有効)  
 問い合わせ先：

(社)日本自転車工業会  
 JIS完成車協議会  
 TEL 03-582-3311 内2749

年末懇親パーティ

各グループ間の交流と会員相互の親睦を図り、年間の反省のもと新年の躍進をみざすことを目的とした、恒例のSCA年末懇親パーティが下記の通り開催されます。会員各位の参加をお待しています。

日時 昭和59年12月 8日(日)

集合 午後6時

会場 “一源西川口店”  
 川口市並木2-19-13  
 TEL 0482-55-1874

参加者 各加盟グループ  
 会員及び関係者

会費 4,000 円  
 定員 60名

主管 県南支部

申込 協会事務局か鶴谷憲三宅へ  
 11月末日までに申し込むこと  
 協会事務局TEL.0488-24-2711  
 鶴谷憲三宅TEL.0482-52-5502

その他 1)プレゼント交換をします  
 ので各自のごもつた物1品  
 (500円程度)ご持参下さい。  
 2)不明の点は協会事務局まで  
 問い合わせ下さい。



- 神奈川県協会 (KCA) だより
  - ◆年忘れフィナーレサイクリング (S.59.12. 8)
  - ◆初詣サイクリング(S.60.1.13)
- 京都府協会 (KCA) だより
  - ◆サイクリング秋の健康フェスティバル
  - (1) 楽しい輪行サイクリング講習  
とサイクルロードレース映画会
  - (2) 京都一周健康サイクルマラソン (S59.11.17,18)

## <関係諸団体>

### ◎県レク大会開催

昭和59年度の埼玉県レクリエーション大会が11月11日、春日部市民文化会館で開催された。

9時30分より式典が行なわれた。席上功労者及び優良団体の表彰が行なわれ、当協会の渡辺広次氏とらくだサイクリングクラブが受賞しました。おめでとうございます。今後の活躍を期待します。

なお来年は浦和市が担当します。

### ◎県シラコバト賞の受賞について

さる11月14日、「県民の日」の記念式典において昭和59年度シラコバト賞の表彰が行なわれ、個人173人と53団体が受賞した。

当協会から原田知治氏が晴れて表彰を受けました。おめでとうございます。これからもなお一層の活躍を期待します。

### ◎快適環境シンポジウム開催

これから高度情報化社会を迎えようとする今「情報」の意味を問い直すとともに、情報がわたくしたたちの暮らしにどうかかわっているかを考えるシンポジウムが開催されます。

とき：12月7日(金)、PM1:00～4:30  
ところ：さいたま共済会館大ホール  
内容：講演＝式場 英(電々公社)  
ディスカッション＝式場 英、岡本愛彦(映画監督)、秋本政山(三鷹市役所)、青山三千子(国民センター)、大森・彌(東大)  
参加申込：11月27日までに協会事務局まで。

## 【寄稿文】

### “韓国ツアーサイクリング”

10月23日成田発釜山金海空港着、アンニョンハシムニカ(今日は)、いよいよ韓国サイクリングの始まりだ。24日慶州では快晴に恵まれ、温暖で風もなく澄んだ大気、やわらかな陽光、山の紅葉もあざやかでサイクリング日和でした。

郊外の稲田はほとんど刈り入れ済みでいた。足踏脱穀機が動いていて、コンバインの入る前の日本にそっくり、なつかしい眺めでした。輪になり茶を飲みながら私達を見つめる人々日本なら声をかけられてご馳走になったこともあったな…と思いつくべ、彼らの和やかな顔を見て言葉の通じないもどかしさを知りました。

ゆるやかな坂をどんどん上って峠で一体、下りは上りの汗もとんで肩で風を切る快適さ、しつかりハンドルを握って!!東海岸の文武王陵のある甘浦着、物売りのオムニーが2、3人いるだけの淋しい浜でした。

帰りは峠までバスに乗ったのでメータは走行42km、時間3:28、平均12km、最高53.6kmを表示していた。全行程走った人は66kmでした。

27日はソウル郊外から板門店近くの自由の橋まで走る。ソウル市内はオリンピックを目指した地下鉄工事で交通渋滞がひどくホテルから郊外までバスで移動する。自転車バスから降りてパトロールカーの先導で出発、他に白バイ2台がガードしてくれた。道幅のかなりある良い道路で起伏も少なく農村地帯を走りました。ソウルでは早朝、南山まで登りましたが空気が冷えて風も痛く手がかじかんでしまいました。往路のみのサイクリングで走行距離37.1km 2時間の行程でした。

韓国は、日本と違って交通量が少なく道路も良いのもっと走りたかったと思いました。アンニョン

黒川正二 記

『会員紹介』

【事務局日より】



谷 嘉章  
ヴァレイ・CC  
会員証番号3050  
JCA普及指導者  
協会常任理事

サイクリング歴) 中学2年の夏、友人2人とキャンピングに出かけたのがサイクリングの出合いです。自転車とは生れながらの付き合いですが(自転車店のため)サイクリングの楽しみを知ったのはこの頃です。

学校卒業後、一時TCAに入会しラリー等に参加していましたが、友人とクラブを作り、昭和50年LPCCとしてSCAに登録し、現在VALLEYサイクリングクラブを作り活動しています。

抱負) 職業からサイクリン車を扱っていますので、協会の先輩方の経験を学び、それを生かしてこれからのサイクリングの普及指導に努めたいと思います。また自分自身も大いに楽しみたいです。

皆さんもサイクリング協会の活動や行事に参加して、楽しいサイクリング協会を作っていきましょう。

横顔 (文責 新井理幸)

地域に根ざした活動に積極的で、特に高校生等の若いサイクリストの育成には熱心です。一緒にツーリングに出掛けたり、クラブ員を連れてロードレースに参加したりして実践的な指導を中心にサイクリングショップの仕事を通じて、広くアドバイスにあたっている。

協会ではリーダーとしてSCAラリー等の実走を伴う行事に、持前の行動力で常に活躍している。又今年JCA普及指導者の資格を取得した。これからも若手をリードして行って下さい。

12月の事務局補助要員は次の方々です。

12/1(土) 杉山 12/15(日) 近藤  
12/23(日) 藤本 (敬務略)

12/4(火)の理事会は延期します。

△インフォメーション△

★ オープン行事の一環として秩父CTCが行なってきた札所めぐりが10月28日終了し、延べ21名が参加した。34ヶ所全部をまわった人は新井理幸・田口敬子の2氏だそうです。きっと良いことがありますよ?。

このような企画は、これからもどしどしやって欲しいものだ。

≒編集後記≒

子供達が弱者(浮浪者や婦女子)に暴力をふるったり、同級生をかなづちで叩き殺したり、先生が刃物で傷つけたり、次々におこる保険金殺人やかいじん21面相の事件。現代社会の歪の現われのような気がする。大人も子供もストレスがいっぱい。子供が自由に遊べる“冒険広場”や大人同志が対話の出来る“たまり場”が早急に必要気がする。

今年今年紅葉はいまいちの感がしないでもないが、すばらしい紅葉を味わった人はご一報を。

